コミュニティ・スクール通信第7号（文責：CS 担当　齋藤晋）　　令和5年度　12月11日発行

前中Community School

各校区ボランティア募集中！

～「地域とともにある前原中学校」を目指して～

ボランティアを通して成長できたところ～ボランティア感想文より～

今年も残すところあと３週間ほどとなりました。12 月 22 日（金）の登校日が終われば冬休みに突入です。季節の上ではすっかり真冬とも言えるこの時期ですが、先週の土日は汗ばむくらいのポカポカ陽気で、秋に戻ってしまったかのような週末でした。このような寒暖差に、体調を崩すことがないように、残り２週間となった登校日も、生徒のみなさんが元気に登校できることを願っています。

さて、今回の CS 通信７号では、今までボランティア活動に参加した生徒たちに書いてもらった感想文「ボランティアを通して成長できたところは何ですか？」という文章を、テキストマイニングしてみました。令和５年４月から 12 月までの期間で、のべ 420 名の前中生が、様々な地域貢献活動に参加しています。「地域や人の役に立ちたい」と自ら行動を起こした生徒たちの感想には、「誰かのために」という思いや「コミュニケーション」能力が高まったという意見が多く見られました。また、134 名の生徒と 11 名の教員ランナーが参加した「福岡マラソンボランティア」の感想では、ランナーを「はげます」ことにやりがいや達成感を感じた人も多かったようです。

【用語解説】テキストマイニング

テキストマイニングとは、大量のテキストデータから有益な情報を取り出す方法。テキスト（text：文章）とマイニング（mining：採掘）を合わせた造語であり、膨大なテキストの山を分析し、貴重な情報をマイニングする（掘り当てる）という意味で近年、言語処理の分野で注目されている分析方法です。

このように、ボランティア活動を通して前中の生徒たちは、日常の生活だけでは得ることのできないたくさんの体験を積むことができました。ぜひ、この貴重な体験を糧に、成長し続けていくことを願っています。クリスマスが終われば大晦日やお正月など、家族で過ごすイベントが盛りだくさんです。大掃除や買い物など手伝いするをことはたくさんあります。今まで与えてもらってばかりだった家族に対して、恩返しできるチャンスです。今度は「家族のために」今までありがとうという感謝を込めて、ぜひたくさんの手伝いをしてください。みなさんにとって有意義な年末年始となることを願っています。